

地域における健康づくりとテクノロジー

地域ケア開発研究所 林 知里

キーワード

地域ケア、健康づくり、テクノロジー

研究概要

ゲノム科学の医療分野への応用やロボットテクノロジー、医療・健康・福祉機器の開発など、テクノロジーの発展が個人、地域、社会の健康にどのような影響を与えるかについて関心を持っています。これまで、ゲノムリテラシー（ヘルスリテラシー）、セルフモニタリングシステムに関する研究を行ってきました。健康づくりに関わるテクノロジーが、個人や社会にどのように選択され受け入れられるのか、それらが正しく活用されるためにはどのようなケアが必要なのか。個人、家族、集団、地域、そして社会に寄り添う看護の力、ヒューマンケアの視点を大切に研究を目指しています。

アピールポイント

双生児研究（ツインリサーチ）に参加する双生児とその家族のゲノムリテラシー、介護予防へのモチベーション向上を目指したセルフモニタリングシステムの有用性といった研究を行っています。博士後期課程在学中、リサーチアシスタントとして日立製作所基礎研究所（当時）に行かせていただいた経験から、工学系研究者との共同研究に対して強い関心をもっています。

応用分野

医療健康福祉分野のテクノロジー開発、健康寿命延伸を目指したデータの共有と調和のための仕組みづくり